とやま医療生協 虹のまち

2016年7月号　No.399

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
ホームページアドレス
http://www.toyama-hcoop.com/
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
毎月１回発行
定価 １部30円（組合員の購読料は出資金に含まれています）
発行　富山医療生活協同組合

組織現況 2016年5月31日現在

組合員数
26,528 人

出資金総額
95,315万円

一人当たりの出資額
35,930 円

平和な社会を願って

富山民医連の職員、こばと保育園の父母の会が中心となって結成した「子どもの未来を考えるパパママの会」は、月に二回、子育ての事、食事の事、医療介護のこと…などくらしと政治の結びつきについて学習、交流をしています。

5月末には子どもたちの未来のために、安心で平和な社会を願って「おえかきPeace」の企画を開催。24名の親子が参加して、思い思いの絵や言葉で「平和への願い」を表現しました。それぞれの絵や文章を貼り付け“Peace Tree（平和の樹）”が完成。

協立病院の１階待合室に掲示しています。

第六十三回通常総代会

協同の力で、いのちとくらしを支える事業と運動を創り上げよう！

第六十三回通常総代会が六月二十五日（土）、富山県中小企業研修センターにおいて、総代、来賓、オブザーバー、役職員あわせて二四八名が参加して開催されました。

総代会は、全議案が採択されました。

憲法違反の「戦争法」の廃止と立憲主義の回復、民主主義の精神が活かされる社会の実現を求め、健康と平和なくらしを支える社会保障制度の充実を求める運動をすすめていくことを宣言し、閉会しました。

（二面に続く）

第22回富山医療生協

平和納涼まつり

「戦争はいやだ！核兵器をなくそう！平和が１番！」

日時　**7月23日（土）**
午後5時～7時30分

場所　在宅福祉総合センター
「ひまわり」駐車場

☆小雨でも開催します。

- 原水禁世界大会壮行会
- 平和企画展
- 健康チェックコーナー骨密度・足指力・血圧
- 模擬店
  おこわ・焼そば・おにぎり・朝採れ野菜…etc
- お楽しみ抽選会

主催：富山医療生協平和納涼まつり実行委員会
TEL（076）441-8351

内視鏡

おかしなことが続いて起きている。首都東京の舛添知事が高額出張費や公用車問題等、公私混同の説明のないまま都庁を追われた▼県都富山市の市議会議員の議員報酬が六十万円から七十万円と大幅増、納税者である市民が納得する間もなく決められた。六十万円では議員のなりてがいないと理由にならない理由で。内輪だけで決まったと言える▼四十年超の高浜原発一、二号機（福井県）の運転延長が決められた。福島の事故後、原発運転期間は四十年とする制度があったのに原則破りである。原子力規制委員の全会一致という。規制というのにどんな委員の集まりなのか？▼おかしなことの極みはまさかと思っていたイギリスのEU離脱である。国民投票で決まると同時にリーマンショック以上の株価暴落。世界の連帯はどうなるのか？紳士の国イギリス国民が選んだ道である▼この機関紙虹のまちと参議院選の結果どちらが先に出るかわからないが、富山県でも市民と野党四党の統一候補が出ている。平和、人にやさしい公平な社会をと叫んでいる。ローマに初の女性市長が生まれて新風がふいているように、富山にも新風を！（Y）

健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。

全体討論では十名の発言がありました。その内四名の方の発言を紹介いたします。

虹の健康チャレンジャーの取り組み

和合ローズ支部　酒井里美

昨年、ローズ支部では五十八名が健康チャレンジャーに取り組みました。チャレンジャー登録開始の五月～七月にかけて、支部ニュースで目玉コースの「あいうべ体操」の健康チャレンジャーに取り組もうと特集を組みました。班会や支部レクリエーションなど機会を逃さず呼びかけました。九月頃からは班の中でも「続いている？」などと声を掛け合い、四十一名の方が二ヶ月のチャレンジを修了することができました。「健康習慣づくりができた」「達成感があった」などの声が聞かれ、チャレンジした方の感想文集をつくり、取り組んだ全員の方に届けました。

今年は支部の組合員数の一割の登録と「すこしお」学習班会をすすめていきます。

地域包括支援センターとの連携強まる

桜谷支部　安村　裕

百塚地域包括支援センターと二回懇談しました。懇談では、地域の課題を共有して、地域のつながりをどうつくるかを話し合うことができました。

継続的に懇談を行ったことで地域包括支援センター発行の情報誌に「たすけっとクラブ」が紹介されるなど、医療生協の信頼も得ることができたと思います。

平和憲法をいかす活動にとりくむ

富南支部　本田　勲

富南支部では「いのち・くらし・憲法を守る」取り組みを、二〇〇五年（終戦六十年の時）に運営委員会で何かできることはないかと話し合い毎年様々な取り組みを行ってきました。

特に八月は富山大空襲、広島・長崎の被爆、終戦など平和への想いが強く沸き起こる時期でもあるので、八月に「平和のつどい」に取り組んでいます。

つどいでは、被爆者の方、原水禁世界大会参加者、NPT再検討会議参加者の方々にお話を聞くなど、毎年様々な取り組みをしています。今年も平和のつどいを八月に開催します。

これからも「いのち・くらし・憲法を守る」取り組みを続けていきます。

コープとやまと協同の取り組み

三郷支部　大橋国昭

水橋の三郷・上条地域ではご高齢の方の独居や夫婦が多く、地域には歩いていける距離に買い物ができる店があまりなく公共交通機関もないので、地域の方から「買い物で困っている」といった声をよく聞いていました。支部としても何かできることがないかと思っていた時に、和合ローズ支部ニュース「コープとやまの移動販売車」の取り組みをみて、三郷地域でもと、コープとやまにお願いしたところ快く引き受けてくださり週一回月曜日に移動販売車を回してただくことになりました。

移動販売車が来るとシルバーカーを押して近所の方が買い物に来られます。買い物にこられた方は商品を選ぶこと、買いに来た人同士で井戸端会議をすることが楽しいようで大変喜ばれています。

他の地域からも要望は多いのですが、現在全てに応えられてはいません。地域、支部、コープとやまと協同して検討していきたいと思います。

特別表彰

広田支部

広田支部は「仲間ふやし」「班会」「増資」の三課題を十年間の永きにわたり毎月ゼロなしで取り組まれ、総代会で特別表彰を受けました。おめでとうございます。

第63回通常総代会　班・組合員表彰

班表彰

（①班長がいる　②年6回以上開催（うち3回は健康チェック）　③計画表が出ている）

本木　英子さん
桜谷支部　石坂班

岩瀬　磯路
岩瀬　気楽
岩瀬　ふれあい軽スポーツ
浜黒崎　アネモネ
萩浦　もりもり
萩浦　蓮町B
萩浦　蓮町A
大広田　ぎんもくせい（銀嶺町）
大広田　田畑北部
とよた東　さつき
とよた東　米田班（田中）
とよた東　水落
とよた北　豊島ひまわり
とよた北　城川原
とよた北　県営住宅あおぞら
とよた北　温泉班
とよた北　四季の会
とよた北　犬島・大村
とよた中央　豊丘町
とよた中央　豊城町・豊田包括
とよた中央　豊城町吹き矢
とよた南　ピンポン
とよた南　なのはな
とよた南　手芸サークル野菊
とよた南　豊田本町3・4丁目
とよた南　薔薇
奥田　奥田よつば
奥田北　下新北町・長谷川
奥田東　粟島
奥田東　松若町
広田　上赤江住宅・小竹
広田　上赤江・青海
広田　ほほ笑みクラブ
広田　中川万亀子班（スマイル）
広田　シャボン玉
広田　安澄美
広田　ほほえみ
広田　コスモスの会
新庄北　オカリナハーモニカ班
新庄北　かたくりの会
新庄北　上飯野新町映画
新庄北　パークゴルフ班
新庄北　入浴班
新庄北　200円ランチの会
新庄北　トキメキ
新庄北　カラオケサークル
新庄北　脳いきいき民謡談話室
新庄北　折紙・入浴
新庄北　葵読書会
針原　藤ノ木緑台
藤ノ木　ひなげし
中央西　めぐみ
南部　上袋
富南　月曜会
山室　絵手紙ひばり
山室　マシーン班
山室　カトレア
桜谷　石坂
桜谷　五艘・栗林
五福・神明　井田川②
五福・神明　五福・西野
五福・神明　いきいきサークル
五福・神明　さくら
呉羽　高木
呉羽　願海寺
呉羽　北代
和合八重津　四方南町
和合八重津　四方荒屋
和合八重津　さつき
和合ローズ　布目新町
和合ローズ　布目東町
和合ローズ　布目旭町
和合ローズ　杏子
和合ローズ　すみれ
射水　大島
高岡　三ヶ
高岡　伏木
高岡　古府
高岡　歩らりー
高岡　すまいる
高岡　佐野
高岡　高美町
高岡　牧野
となみ野　井波健康サロン
水橋西部　さわやかフィットネス
水橋西部　駅前
水橋西部　立山町
水橋西部　平成町
三郷　水橋中新町
上条　水橋大正南部
上市　経田
上市　であい工房
上市　柳町
上市　自然房
やくし　あすなろ
やくし　つくし
やくし　あじさい
東部（準）　東部健康サロン

以上九十八班

個人表彰（仲間ふやし　年間五名以上）

吉田とみ子さん
となみ野支部

岩瀬　布目　照　七・五名
奥田　田中　憲幸　五名
奥田東　太田　信子　五・五名
奥田東　塩嶋　靖夫　七名
とよた中央　火爪　直一　六名
とよた南　水上　孝人　十二名
とよた北　舟崎　芳子　五名
とよた北　柴　清子　五名
針原　三嶋由美子　七・五名
広田　米田江美子　六名
広田　澤田　澄子　五名
広田　中川万亀子　五名
新庄　飯野　義直　六名
新庄北　中田美喜子　七名
新庄北　桝山茉莉子　七名
大広田　才藤　抱一　十七・五名
萩浦　平野登志子　十八名
山室　田中　桂子　八名
桜谷　尾花　幸洋　八名
となみ野　栗林真佐子　七名
五福・神明　吉田とみ子　十八・五名
五福・神明　西野キミエ　十名
五福・神明　宮川　幸子　五名
五福・神明　宮越　政子　五名
高岡　義基みゑ子　十三名
婦中　井波美和子　五・五名
和合八重津　青山　三朗　八名
上市　山崎美保子　七名
上条　水口　信博　六名
三郷　大橋　国昭　八名

（理事を除く二十三名が表彰されました）

第63回通常総代会決定

2015年度

活動のまとめ

2016年６月25日（土）

はじめに

富山医療生協は、“協同の力で、いのちとくらしを支える　事業と運動を創り上げよう！”をスローガンに、医療介護事業と地域での運動をめざしてきました。

①「健康と平和」を掲げる医療生協として、憲法違反の平和安全保障法案（戦争法）に反対するとともに、廃止を求める「2000万人統一署名」にも取組み、１万名を超える署名（目標２万名）が寄せられました。

②「医療介護総合確保法」の具体化で、経営環境は一層厳しくなっています。私たちは、「地域包括ケア病床」の導入や個別送迎、地域密着型サービスの検討など、組合員と地域の期待に応えた「医療福祉生協の地域包括ケア」をめざして取り組んできました。

③地域では、支部やブロックの活動強化とともに、「健康チャレンジャー」や「たすけっとクラブ」の広がり、支部による地域包括支援センター訪問など、多彩な健康づくり・まちづくり運動が展開され、地域に医療生協の顔が見え、また組合員の顔がみえる支部活動へ前進しました。

2015年度 富山医療生協のあゆみ

4月	**4～5** WHO世界保健デー　チンドンコンクール健康相談会（560人） 地区別総代会議（４会場167人）
5月	**20～21** パークゴルフ大会予選（169名参加） **25** あいうべ体操リーダー養成講座（46名）
6月	第62回通常総代会
7月	**30** ボランティア学校（24名参加） **25** 平和納涼まつり（600人参加）
8月	**25** あいうべ体操実践交流会（65名）
9月	**19** いのちの章典学習会集会＆通信教育開校式（97人）
10月	WHOウォーキング５会場291人参加 **30** パークゴルフ大会決勝（95人）
11月	保健教室（４会場98人）
12月	**2** 保健講座（39名参加）
１月	**28** くらしの学校（69名参加）
2月	虹のバレンタイン行動
3月	**5** 組合員のつどい（147名）

1 医療・介護・生活支援の事業と運動　～「医療福祉生協の地域包括ケア」の推進～

①安心のまちづくり～社会的孤立をなくし、認知症になっても住み続けられる、災害に備えるまちづくりを進める課題。

ⅰ）住民本位の地域包括ケアをめざして、29の支部が「地域包括支援センター」を訪問し、共同の取組みも広がり、「たすけっとクラブ」への理解と協力も進みました。モデル地域（豊城町）を決めて、救急医療情報ファイルの普及とともにアンケートによる利用検証を行いました。医療生協版のファイルを作成しました。（支部からの申請に対して実費販売）

ⅱ）安心のまちづくりにむけた「つながりマップ」は、地域と組合員の現状を支部運営委員会が把握するために、17支部で情報を地図に記入することから取り組まれました。

ⅲ）「たすけっとクラブ」は、37支部と保育チームに専任のコーディネーターが配置されました。２ヶ月毎にコーディネーター会議を開催、ブロック担当も決めながら有効的な活動をめざしています。「虹のまち」を通して、利用申し込み（57名）や協力者登録（48名）も広がりました。豊田４支部では利用者対象の食事会を開催しました。

ⅳ）昨年度の射水支部と自治体との見守り協定に続き、今年度は県生協連として滑川市の第１層協議体への参加が決まるなど、住民本位の地域包括ケアとなるよう自治体との協同を進めています。

ⅴ）地域の相談機能や介護力の強化をめざして、「くらしの学校」（65名）や「ボランティア養成講座」（24名）を開催しました。

ⅵ）誰でも気軽に安心できる「居場所」として、ひまわりや富山診療所で地元支部と協力しながら「カフェ」を開催しました。また、団塊の世代に焦点をあてた健康講座などの取り組みも行いました。

ⅶ）生協連や民医連と協力して、被災地支援見学ツアーや募金、物品販売、こども保養プロジェクト等に取り組みました。

ⅷ）県生協連やJA・社協等と協同して、自治体訪問や「地域協同推進シンポジウム」に取り組みました。

②地域まるごと健康づくり

ⅰ）暮らしの中での健康づくりをめざした大腸ガン検診は150名（目標350名）、尿チェックは410回（目標500回）に留まりました。蓄尿塩分調査は53人（前回76人）が参加、前回よりやや改善されました。（富山9.2ｇ：全国8.94ｇ）また、減塩スプレー180本、塩分計60本を普及しながら、「すこしお生活改善運動」（減塩）に取り組みました。「あいうべ体操」は、「健康と美容」をめざし、リーダー養成講座（46名）や交流会（52名）を開催しながら、気軽に取り組め効果のある健康づくりとして幅広く取り組まれました。

ⅱ）健康チャレンジャーは、家族ぐるみ、学童保育や小学校、購買生協も一緒に取り組み、過去最高の1,251人が登録しました。（修了率41.7％）キッズチャレンジャーでは、修了証と歯ブラシを届け、学校からも感謝されました。

ⅲ）まちかど健康チェックは、スーパーや地域の健康フェスタ、WHO世界保健デーの取組みなどとも合わせて104回開催し、延べ18,894人（目標16,000人）が参加しました。

ⅳ）健康班会（脳いきいき、シルバーリハビリ体操、あいうべ体操、わらい体操、介護教室、あいうべ体操リーダー講習・脳いきいき班会実践交流会等）は、内容も充実して687回5,656人が参加しました。

ⅴ）保健教室（４ヶ所98名）、保健係り養成講座（39名/内28名の新保健係り誕生）を開催しました。

③地域の期待に応えた事業の展開と質の向上

《医療介護事業》

ⅰ）医療介護の抑制政策と利用者負担の増加のなかで、厳しい利用状況でした。しかし、医療介護度の高い利用者への対応をはじめ、適切な連携のなかで、往診・訪問看護、また健診が利用増となりました。周辺の医療介護施設との信頼関係を強めながら利用者数を伸ばしたぽぷら（デイ・居宅）や、予防から要介護まで幅広く受け入れてきたひまわり（デイ）は教訓的です。

ⅱ）一般病棟に「地域包括ケア病床（16床）」を導入、院内の外来や他病棟とともに、地域の連携もはかりながら運用してきました。各病棟の特徴をいかした丁寧な退院支援を行い在宅への復帰を支えてきました。

ⅲ）介護事業では、ショートステイの１ユニット（10室）を休止し、2016年度看護小規模多機能居宅介護への転換をはかることになりました。

ⅳ）病院での「高齢者にやさしい事業所づくり」をはじめ、チームステップスやユマニチュード、QI活動、事例検討会など、医療介護の質と安全性の向上にむけて取り組んできました。「いのちの章典」実践ガイドラインの活用（実践交流集会）も始まりました。

ⅴ）介護報酬引き下げの中で、質の向上をめざし各種加算の取得をめざしましたが、人的体制や力量不足で算定できていないケースもあり、課題となっています。

ⅵ）介護タクシー「とまと」や病院の個別送迎など、移動困難な方への事業とサービスに取り組んできました。その結果、通院の心配がなくなり利用しやすくなったと喜ばれています。

ⅶ）また、介護保険外しが進むなかで、対象となる人たちの介護、リハビリ、生活支援の要求にどう応えていくのか、「新しい総合事業」への対応を含め検討が始まりました。

ⅷ）奨学生が誕生しました。（医学生、看学生）

ⅸ）厳しい中でも医療生協の総合的なネットワークが活かされ、増収増益で経常剰余の予算を達成しました。

《生活支援分野》

ⅰ）新しい地域支援事業（総合事業）への対応は、地域における支部活動や「たすけっとクラブ」の前進はありましたが、事業展開としては16年度の検討実施課題となりました。

ⅱ）住いと食の課題は、着手できませんでした。

2 いのち・くらし・平和・憲法をまもる

①経済的社会的困難者への支援

・事業所では、「気になる困難事例」に焦点をあて、組織的な解決にむけて実態の共有を進めています。「無料・低額診療事業」も生活保護取得や生活再建で利用終了する方もいますが、他方で繰り返し利用の方も少なくありません。医療費負担軽減から生活支援への発展が期待されています。

・貧困問題では、全国的に食の支援（食堂、フードバンクなど）も広がっており、富山の実態にあった取り組みを検討していく必要があります。

②環境と平和、憲法・人権を守りきる運動

・戦争法反対の活動と廃止を求め、多くの職員・組合員が多彩な取り組み（ひと声カード、スタンディング、地域訪問、統一署名など）を展開しました。引き続き、戦争法廃止やTPP批准反対などの取組みとともに、社会保障を守り発展させる運動とも結びつけていきます。

・海岸クリーン作戦などに取り組みましたが、残念ながら参加者の広がりは作れていません。

・NPT再検討会議、日本母親大会、原水禁大会、日本高齢者大会に代表を派遣し、運動を推進しました。

3 思いをかたちに　～事業の質向上と中期事業計画策定～

①全職員を対象に「生協学校」を開催しました。「いのちの章典実践交流集会」にも発表演題を持って参加しましたが、実践ガイドラインによる本格的な取り組みは、これからの課題となっています。

②富山市第６期の介護保険事業計画に応募し、ひまわり「看護小規模多機能居宅介護」が採用されました。

③組合員の総意による中期事業計画作りでは、地域包括ケアについての学習会を開催してきましたが、計画づくりでは、内部検討会に留まっています。

④内部統制ルールの構築と大規模災害時の危機管理の準備は取り組めませんでした。

4 要求を実現できる組織を大きく

①組織建設

・ブロックによる活動と支部を主体とした活動が相乗的に前進しました。

・組合員増やしは昨年を下回りましたが、健康づくりとまちづくりの“わ”が大きくひろがった一年でした。活動参加組合員の幅も広がり人数も増えています。

・北ブロックが北A・北Bの２つに別れ、５ブロックとなり、ブロックごとのウオークイベントや保健教室が企画開催され、参加者も増えています。

・となみ野支部が設立され（砺波市、南砺市、小矢部市）、呉西地域での医療生協運動の広がりが期待されています。

・新庄支部と富南支部が分割して38支部となりました。

・個人加入への理解が促進されました。

・配付コースは新たに83コースが誕生し、運営委員も43名増えました。

・新しい層へのアプローチとして、団塊世代へつながる工夫が始まりました。

・組合員の学習では保健講座やくらしの学校、ボランティア学校などを、職員では全員を対象に「生協学校」を開催しましたが、生協の基礎的理解や「いのちの章典」を学ぶ機会の工夫が必要でした。

・ホームページは、民医連とも協力しながら改善に取り組んでいます。

②地域や他団との協力

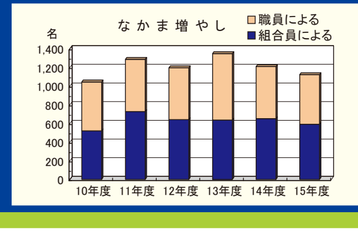
・地域包括支援センター訪問は、既に日常的に交流している運営委員会もありますが、全体として、包括とつながる機会となり良かったとの感想が出され、地域の支部活動の可能性が広がりました。

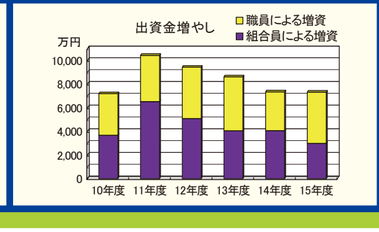
・他団体との連携は、地域からの健康チェック依頼（23会場）だけでなく、「コープとやまのつどい」への参加（４会場）や新婦人の会（５会場）など大きくひろがり（前年比145％）、その中で加入や健康チャレンジャーにもつながる経験もありました。

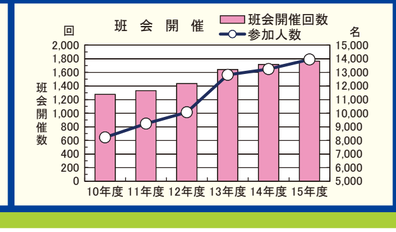
・三郷・上条支部では、和合の経験を参考にして、コープとやまの移動販売車へつなげ（11月より週１回）大変喜ばれています。

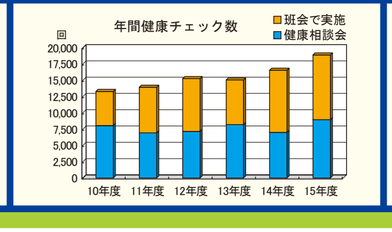
課　　題	2015年度到達/目標	課　　題	2015年度到達/目標
仲間ふやし	1,122人/1,520人	新班づくり(含む再開)	33班/102班
出　資　金	73,238千円/1.5億円	支部設立・分割	3/4支部
増資実人数	3,858人/5,000人	運営委員・サポーター	342人/350人
班　　会	1,766回/1,500回	行事参加（延）	21,570人/16,000人
班会開催班	225班/350班		内班会参加13,913人
配付コース	コース増83		

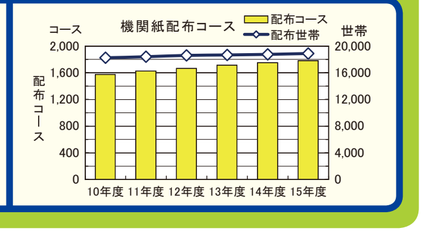
2015年度の活動状況











2016年度の活動のすすめ方

協同の力で、いのちとくらしを支える事業と運動を創り上げよう！

「医療福祉生協の地域包括ケア」を、3つのつくろうチャレンジでステップアップ

つながりマップ　居場所づくり　豊かで主体的な支部づくり

重点課題

（1）いのちとくらしを支えることができる事業基盤をつくりあげる
（2）「医療福祉生協の地域包括ケア」に対応した、自立した豊かな支部活動を展開する
（3）医療生協への加入は「安心のネットワークへのつながり」と実感できる質と量をつくる
（4）「いのちの章典」を実践する人づくりをすすめる
（5）憲法が活きる平和な社会、人権が尊重される社会をめざし、学び・広げ・連帯する

医療福祉生協の理念

健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。
○私たちの使命は、地域まるごと健康づくりをすすめることです。
○私たちは、地域住民と医療や福祉の専門家が協同する組織です。
○私たちは、多くの人びとの参加で、地域に協同の“わ”をひろげます。

総代会後の主な組合員活動内容

	医療生協行事	民医連　県生協連　他団体主催
7月	・平和納涼まつり（　　・土：ひまわり駐車場） ・たすけっとクラブ説明会（各会場）	
8月	・ぽぷら夏まつり ・のびのび夏まつり	★原水爆禁止世界大会（4・木～6・土：広島） ★日本母親大会（20・土～21・日：石川） ★第30回日本高齢者大会in東京（28・日～29・月）
9月	・通信教育開校式 ・ブロック別ウォークイベント	★第13回全日本民医連共同組織交流会（4・日～5・月：石川） ★県母親大会（25・日：教育文化会館）
10月	・虹の出会い月間スタート集会（1・土：各会場） ・水橋健康まつり ・富診まつり（23・日） ・パークゴルフ本選大会（17・月：下村ゴルフ場） 虹の出会い月間	
11月	・保健講座 ・ブロック別保健教室	
12月	・くらしの学校	
2月	・虹のバレンタイン行動	
3月	・組合員のつどい（4・土）	

※日程は変わる場合もあります

富山医療生協がめざす「医療福祉生協の地域包括ケア」

下記理念と課題にもとづいて、富山医療生協の地域包括ケア方針を作成し、実践します。
①理念：住みなれたまちで人生の最期の時まで、自分らしく尊厳を保ちつつ暮らし続けられるように、医療介護福祉とくらしをつなげます。
◎“協同の力によって、地域で、ⅰ）つながり、ⅱ）支えあい、ⅲ）安心できて、ⅳ）信頼される医療生協の「地域包括ケア」”を進めます
②課題：・医療事業の在り方とネットワーク（入院・外来・在宅・健診）の強化
・連続した切れ目のない（シームレス）な介護事業の展開
・まちづくりの取組みと新たな地域支援事業
（生協、支部や事業所の「まちづくり構想」／「コーディネート機能」の発揮）
・社会的困難を抱えた人達への支援と相談機能
・事業と運動を支える人づくり（医師など専門職養成・担い手）

（1）いのちとくらしを支えることができる事業基盤をつくりあげます

○中重度・認知症・在宅での看取り・生活支援（心身機能、活動、参加）のリハビリ機能など、地域に密着して、組合員の要求とくらしに応じた切れ目のない医療介護サービスを連携・強化します。
在宅医療では、地域でのライフデザインノートや看取りなどの組合員学習も協力して進めます。
○安全性の確保と質の向上に引き続き取り組みます。
・身近にあって何でも相談にのれる総合的な医療や介護をめざし、在宅医療・介護の強化を図ります。
○医療介護の抑制政策と利用者負担の増加のなかでも、地域に信頼される事業を提供し、組合員の利用促進と経営改善を進めながら、的確な収支バランスをとって剰余を確保します。
○「医療福祉生協の地域包括ケア」事業を統括するマネジメント体制を強化します。

○「無料・低額診療事業」など、経済的社会的に困難を抱えた人たちの相談活動と生活支援の取り組みを進めます。
○社会的孤立とならぬように交通弱者の人たちへの対応を検討します。
○医療介護従事者の確保と育成に、組合員の力を発揮します。
○病棟を含め医療介護事業所でのボランティア活動を強化します。
○内部統制（業務全般の適正性を確保するためのしくみ）の整備を進めます。

（2）「医療福祉生協の地域包括ケア」に対応した、自立した豊かな支部活動を展開します

地域まるごと健康づくり
○健康チャレンジャーは、自治体や学校への働きかけを強め、1,500名（職員200、地域組合員1,100、未組200）を目標に大きく広げます。WHO保健デー（4.7保健、5.31禁煙、10.1ウォーク）に取り組みます。
○地域での保健力・介護力を高める各種講座や教室を推進します。（保健係り養成講座：東ブロック、保健教室：4ブロック、保健係り交流会：年4回）
○「あいうべ体操」「すこしお生活」（減塩スプレー、塩分計）の普及・実践をすすめます。
○まちかど健康チェックに取り組みます。
（数値目標：健康チェック18,000回、尿チェック500回／大腸ガン検診350名）
○要求にあった健康班会を開きます。全ての班で「お試し班会」「お誘い班会」、団塊世代向けの健康づくりの企画などを開催しましょう。
○保健センターなど行政や関係諸機関との健康づくりでの懇談交流を進め、連携して取り組みます。

支え合いのまちづくり
○ひとりぼっちをつくらない、認知症になっても住み続けられる、災害に備えるまちづくりを進めます。
・「一支部一居場所（サロン・たまり場）づくり」にチャレンジします。（公共施設の活用を追求します）
・県生協連や各種協同組合、福祉ネットや行政等との連携を強化します。
・地域包括支援センターと協力して認知症サポーター養成講座を広げます。また、サポーターのステップアップ講座（県生協連主催）にも取り組みます。
・「夏休みこども塾」などを企画し、こどもや若い世代にも活動を広げます。
○たすっけとクラブを生協の支部活動とともに発展強化します。
・要求の多様化や切実さとともに協力者の広がりと養成が急務です。
○医療生協らしい「地域包括ケア」を実現するための取り組みを行います。
・「つながりマップ」を全支部と事業所でつくり、地域の連携に役立てます。
・地域包括支援センターとの懇談を継続し、「認知症サポーター養成講座」や「たすけっとクラブを知る会」など共同の企画に取組みます。
・購買生協の地域委員会や地域の諸団体と日常的なつながりを持ち行事の共催をめざします。
・県「地域包括ケア活動実践団体登録」も活用しながら、医療生協の活動の「見せる化」を工夫し、自治体や地域の団体に実績を知らせ、連携をはかります。
○自治体や保健行政とも連携して大規模震災支援や対策強化をはかります。

総合事業（介護予防・生活支援サービス事業と一般介護予防事業）の取り組み
○介護保険給付が困難となる人達への「生協らしい総合事業」を検討し展開します。
ⅰ）介護予防や生活支援を必要とする人達を対象に
・「通所型サービス」…日常の活動の中から公民館や集会所を活用したミニデイ事業を検討します。
・「訪問型サービス」…「たすけっとクラブ」の登録者の理解と協力を得ながら、掃除や調理の家事支援など「たすけっとクラブ」との共存を検討します。
ⅱ）全ての高齢者を対象に「一般介護予防事業」…健康づくりや介護予防教室などを検討します。

（3）医療生協への加入は「安心のネットワーク」と言える質・量をつくります

○顔の見える生活圏域での支部づくりと支部分割、ブロック活動を強化します。
○仲間増やしは、支部内世帯比率を意識して目標をたてましょう。
・法人目標は1,500人です。
・支部では世帯比率、事業所では組合員理世比率を意識した目標を設定しましょう。
・生協は自覚的な主権者を育てる組織でもあります。引き続き組合員本人加入の取組みを強めます。
・事業所では、仲間増やしや増資を、生協の業務として位置づける仕組みを作ります。
○増資目標は、15,000万円をめざします。
・一口増資を訴え、25％の増資協力者をえます。
○担い手づくり
・「地域包括ケア」の事業と運動を支える人づくりを進めます。
・一人15部以内になるように配付協力者を増やし、支部内手配り配付率100％をめざします。
・団塊世代の担い手を増やします。
○ホームページ、機関紙「虹のまち」、事業所ニュースなど、広報の見直しを行い、さらに有効活用を図ります。

2016年度	実　績	目　標
仲間増やし	1,122名	1,500名
出資金増やし のべ件数	73,290千円 3,858人	150,000千円 5,000人
班会開催回数	1,766回	1,800回
〃　班数	225班	301班

（4）「いのちの章典」を実践する人づくりをすすめます

○引き続き「いのちの章典ガイドライン」を学び、業務や地域の活動に活かします。
○職員と組合員がともに学び成長できる場を企画します。
○通信教育は、みんなで学ぶことを重視し、300名の受講をめざします。
○医療福祉生協連の教育月間（6～7月）に取り組みます
テーマ「歴史に学び、みらいをつくる～憲法公布70年と私たち～」

（5）憲法が活きる平和な社会をめざし、学び・広げ・連帯します

○平和安全保障関連法（戦争法）廃止を求める活動に取り組みます。
○社会保障の改悪を許さず、充実を求めます。権利としての社会保障を学び広げます。
○憲法を守り活かし、「改正」させない取り組みを強めます。
○熊本地震、東日本大震災への支援（忘れない・コミュニティづくり）を継続し、原発ゼロをめざします。
○環境保全、核兵器廃絶に取り組みます。
○沖縄・辺野古基地問題は民意に沿った政策を求め、連帯を続けます。

貸　借　対　照　表

2016年３月31日現在（単位：円）

資産の部	期末残高	負債及び資本の部	期末残高
Ⅰ．流動資産	1,040,773,103	Ⅲ．流動負債	538,720,775
現金・預金	386,539,520	短期借入金	130,000,000
医療未収金	576,753,708	長期借入１年以内償還	153,350,000
貸倒引当金△	3,800,000	短期リース債務	20,850,480
棚卸資産	16,891,193	買掛金	92,328,790
仮払金	155,644	未払費用	51,666
未収金	25,191,601	預り金	16,178,512
前払費用	16,035,464	出資預り金	4,452,760
立替金	273,504	賞与引当金	74,079,626
繰延税金資産	22,732,469	未払消費税	3,734,500
仮払消費税	0	未払法人税等	38,865,887
Ⅱ．固定資産	2,303,429,241	未払い金	4,828,554
(1) 有形固定資産	1,747,206,654	Ⅳ．固定負債	1,292,244,282
１．建物	2,053,594,753	長期借入金	280,284,000
減価償却累計額△	1,177,170,614	組合債	11,260,000
２．建物付属設備	1,615,806,161	組合債預り金	0
減価償却累計額△	1,447,106,286	退職給付引当金	948,406,077
３．建物造作	0	役員退職慰労引当金	9,200,000
減価償却累計額△	0	リース負債	43,094,205
４．構築物	191,628,964	負債合計	1,830,965,057
減価償却累計額△	168,269,874		
５．医療機械	794,326,301	Ⅴ．出資金	949,424,000
減価償却累計額△	707,622,698	組合員出資金	949,424,000
６．器具備品	301,217,773		
減価償却累計額△	285,246,844	Ⅵ．剰余金	563,813,287
７．リース資産	139,003,200	(1) 法定積立金	86,150,000
減価償却累計額△	78,103,500	法定準備金	86,150,000
８．土地	515,149,318		
９．建設仮勘定	0	(2) 医療福祉等積立金	392,000,000
(2) 無形固定資産	18,623,831	医療福祉等積立金	392,000,000
借地権	9,710,428		
水道加入権	174,904	(3) 任意積立金	37,000,000
水利権	285,757	別途積立金	0
パソコンソフト	8,452,742	役員退職慰労積立金	0
(3) その他固定資産	537,598,756	生協会館建設準備金	37,000,000
関係団体出資金	6,615,000		
敷金	11,140,731	(4) 当期末処分剰余金	48,663,287
差入保証金	37,000	前期繰越剰余金	1,090,933
奨学金	36,828,000	当期剰余金	22,572,354
保険積立金	211,887,442	役員退職慰労積立金取崩	25,000,000
長期前払消費税	7,748,912	資本合計	1,513,237,287
長期繰延税金資産	263,341,671		
資産合計	3,344,202,344	負債及び資本合計	3,344,202,344

監　査　報　告　書

私たち監事は、2015年４月１日から2016年３月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

１．監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通・情報の交換を図るほか、監査方針等に従い、理事・職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めました。理事会その他重要な会議に出席し、また、日常監査の試行として担当監事を選任して、十数回にわたり、各事業所・部署等の監査を行い、関係する理事・職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。これに対応し監事会を３か月毎に開催し、問題点を整理し、すみやかな改善を具体的に要請してきました。特に、中間業務監査において指摘した事項から、過年度の処理の誤りが露呈し、その後是正されるに至っています。

このほか、重要な決裁書類等を閲覧し、本部等において業務及び財産の状況を調査いたしました。このような方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）及びその附属明細書について検討いたしました。

２．監査の結果

（１）事業報告書等の監査結果

①　事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。

②　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（２）決算関係書類（剰余金処分案を除く）及び附属明細書の監査結果

決算関係書類（剰余金処分案を除く）及び附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

（３）剰余金処分案の監査結果

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘。すべき事項は認められません。

2016年５月23日　　富山医療生活協同組合

監事　藤田　康雄　　中田　幸子　　古沢　恭子

2015年度決算報告

《損益計算書》

自2015年４月１日～至2016年３月31日　（単位：円）

《事業収入》	3,668,945,453
医療収入	2,658,897,513
外来収入	1,112,317,228
入院収入	1,374,891,657
訪問看護	50,859,940
健診収入	120,897,429
無低診生協負担　△	620,367
保険査定等　△	△　551,626
介護収入	998,314,954
訪問看護	88,184,502
通所介護・リハビリ	508,593,050
訪問介護	108,960,203
訪問リハビリ	17,237,899
短期入所介護	101,376,357
居宅支援	124,645,785
療養指導他	23,850,119
地域包括支援センター	25,954,932
保険査定等　△	487,893
福祉収入	8,687,107
保育補助金	2,961,780
保育料	3,917,987
その他	1,807,340
福祉付帯事業	3,045,879
《事業費用》	3,568,949,064
医療材料費	331,236,755
医薬品費	174,141,193
治療材料費	147,007,631
給食材料費	10,087,931
一般管理費	3,237,712,309
人件費	2,510,406,909
委託費	247,812,943
物件費	297,561,858
リース料	42,578,997
減価償却費	139,351,602
《事業剰余金》	99,996,389
【事業外収入】	30,077,192
受取利息他	136,189
補助金収入	0
貸倒引当金戻入	3,800,000
雑収入	26,141,003
【事業外費用】	80,570,098
支払利息	4,784,660
組合債利息	61,144
雑損消費税	67,123,805
長期前払消費税償却額	3,850,041
貸倒引当金繰入	3,800,000
雑損失	950,448
《経常剰余金》	49,503,483
【特別利益】	14,733,837
その他	14,733,837
固定資産売却益	0
【特別損失】	31,453,760
固定資産除却損	38,507
貸倒損失	264,605
その他	31,150,648
《税引前剰余金》	32,783,560
【法人税等】	38,860,000
【法人税等調整額】	28,648,794
《当期剰余金》	22,572,354
【前期繰越剰余金】	1,090,933
【役員退職慰労積立金取崩】	25,000,000
《当期未処分剰余金》	48,663,287

《剰余金処分》

（単位：円）

Ⅰ．当期未処分剰余金		48,663,287
Ⅱ．当期剰余金処分額		
１．法定準備金	46,000,000	
２．医療福祉等事業積立金	0	
合計	46,000,000	
Ⅲ．次期繰越剰余金		2,663,287

注　記　１．次期繰越剰余金は、教育事業等繰越金です。
２．法定準備金は赤字になった時に備えるものであり、教育事業等繰越金は教育事業の費用にあてられるものです。生協法及び定款では、出資総額の２分の１に相当する額に達するまで、毎事業年度の剰余金の10分の１以上を法定準備金として積み立て、20分の１以上を教育事業等繰越金として繰り越さなければならないことを定めています。

《2016年度　予算》

自2016年４月１日至2017年３月31日　（単位：千円）

Ⅰ．事業収入		3,700,000
医療事業収入	2,656,200	
介護事業収入	1,031,800	
福祉事業収入	9,000	
福祉付帯事業収入（運送）	3,000	
Ⅱ．事業費用		3,605,000
医療材料費	310,000	
一般管理費	3,295,000	
事業剰余金		95,000
Ⅲ．事業外収入		23,000
Ⅳ．事業外費用		73,000
経常剰余金		45,000
Ⅴ．特別利益		0
Ⅵ．特別損失		5,000
税引前剰余金		40,000
法人税等　△		40,000
法人税等調整額		20,000
その他		0
当期剰余金		20,000

＊役員報酬は、総額41,334千円を限度として人件費に計上しています。

クロスワードパズル五月号の解答ハガキより

新人職員さんよろしく

富山市水橋新堂町　石金　久利さん

新人職員の方の紹介がのっていましたね。大変な事もあると思いますがよろしくお願いします。

復興への願い

富山市長柄町　河原由紀子さん

熊本の皆様が一日でも早く普通の生活に戻れるように願います。

健康レシピ体感

富山市赤田　田中　敏子さん

山芋と豚肉のさっぱり梅ごはん、栄養面や塩分控えめで大変役に立ちました。

医療生協の魅力を体感しました。

戦争の根絶に向け

射水市本江　中野　定明さん

どうして国々が話しあって地球から戦争をなくす事が出来ないのか不思議である。昔々の戦争とは全く違うのだから。

禁煙について

富山市上富居新町　小柴　花枝さん

たばこの煙には四〇〇〇種の化学物質があり、有害と分かる二〇〇種の中に四十～六十種類の発ガン物質が含まれると知り驚きました。愛煙家の方は自分の健康もさることながら、周りに害を与えていることを自覚され一日も早く禁煙外来に行かれる事を願います。

頭の体操

富山市下富居　高田宇多子さん

クロスワードパズルは脳トレの為にと孫と知恵を出し合い取り組んでいます。これからも楽しみにしています。

助かります

富山市二口町　土井　忍さん

職場の健診では、腹部エコーは五年に一度になっています。

尿路結石が出来やすい体質の私にとっては、腹部エコーを一回三、〇〇〇円で受けられるので大変に助かります。

健康診査

富山市奥井町　小竹　慶子さん

先日健康診査がん検診の用紙が送られてきました。正直言っていつもは受けていなかったのですが、今年は一度受けてみようと思っています。以前、胃カメラを飲んだ時に病院スタッフの方には本当に親切にしてもらいました。健診は大事だと思いつつも今まで実行出来ていませんでしたが、今年こそ！

医療職をめざす高校生のみなさん　夏の高校生医療体験

ぜひ一度体験にきませんか？

富山医療生活協同組合では、富山協立病院、富山診療所、水橋診療所で医療体験を行ないます

期　　間：医師・薬剤師体験→**8月2日㈫・3日㈬・4日㈭**
看護師体験→**8月中の火・水・木曜日実施**
※11、16、17、18日は受入出来ません。
※看護師体験の定員は１日４名までです。

対　　象：医師、薬剤師、看護師など医療職を目指す高校生

体験内容：それぞれの職種や日程に応じて体験内容は変わります。
医　師→訪問診療（往診）、血圧チェック、医師との懇談など
看護師→清拭介助、シーツ交換など
薬剤師→調剤実習、入院服薬指導、在宅指導など

お問い合わせ先
富山協立病院　医学生担当　後藤まで
TEL：富山協立病院　076－433－1077㈹

夏休みの自由研究に

協立病院

いのちの病院探検隊

日時：**7月26日㈫・8月9日㈫**
いずれも14時～16時
対象：小学校３年生以上
内容：車椅子体験、病院のお仕事見学など

夏休み親子ほけん学校

CO・OPとやま共催

日時：**8月2日㈫**　14時～ 16時
対象：小学生以上の親子
内容：・「バイ菌発見！」　・おやつ作りなど

お問い合わせ・お申し込み
076－433－1077（事務長室・宮腰）

富山診療所

夏休み親子命の探検隊

CO・OPとやま共催

日時：**8月24日㈬**　14時～ 16時
対象：小学生以上（なるべく高学年・定員20名）
内容：ちょうしんきを使って心臓の音を聞いたり、レントゲンを使って体のしくみをしらべよう！

お問い合わせ・お申し込み
076－420－0367（富山診療所）

無料法律相談のご案内

春山然浩（のりひろ）弁護士（富山中央法律事務所）
時間は午後２時～４時
・８月18日（木）
・９月15日（木）
・10月20日（木）
予約してください
場所　富山協立病院地域連携室
◎お申込・地域連携室　☎076-444-5708

第2回　楽息（らくいき）倶楽部のご案内

日　時　**8月24日㈬　15：00～16：00**
会　場　**富山協立病院　東３階会議室**
内　容　①栄養
～必要な栄養をとってラクに呼吸しよう～
講師：栄養サポートチーム専門療法士
柳澤優希さん
②簡単に作れるおやつを紹介＆試食します
③健康に関する相談もどうぞ
無料
対　象　・呼吸器疾患をお持ちの患者様とそのご家族
・呼吸器について学びたい方

お申し込み・お問い合わせ
富山協立病院　リハビリテーション科　北山・石吾
電話：（076）433－1077
参加希望の方は８月19日㈮までに、申し込みをお願いします。当日の病院個別送迎は利用することはできません。

クロスワードパズル

【問題】

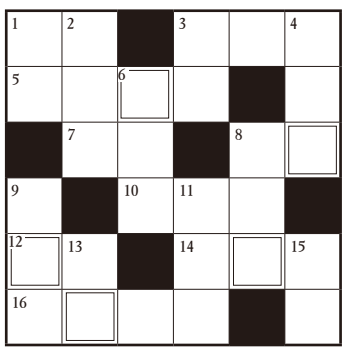
カギを解き、二重ワクに入る文字を並べ替えてできる言葉は何？

★ たてのカギ ★

①〇〇の他人
②青息――
③〇〇カツ、〇〇汁
④――危うきに近寄らず
⑥――オヤジが認めてくれた
⑧物知り――
⑨色気より――
⑪――離れした人
⑬〇〇が強い女
⑮〇〇を憎んで人を憎まず

★ よこのカギ ★

①〇〇の祭
③おしゃべり。――番組
⑤熱海の――沿い
⑦18〇〇の指輪
⑧〇〇にも棒にもかからぬ
⑩満塁での一発は――抜群
⑫他山の〇〇
⑭――は巡り一年が過ぎた
⑯偉ぶらず素直に学ぶ姿勢



転居先を必ず連絡して下さい。
住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協本部まで連絡下さい。

【応募方法】

パズルの解答・住所・氏名・年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見・ご要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ（一面右上に記載）の「お問合せ」メールにてご応募下さい。

尚、虹のまちに掲載させて頂く事がありますのでご了承下さい。

【あて先】

〒九三一－八五〇一富山市豊田町一－一－八　富山医療生協「虹のまち」パズル係

【賞品】

正解者の中から十名の方に五百円分の図書カードを贈呈

【しめきり】

七月末日の消印有効

【五月号の解答】

チャバタケ
（茶畑）

ト	チ	ジ	■	ツ	ケ
ウ	■	ヨ	シ	ユ	ウ
シ	ヨ	ウ	タ	イ	■
■	ク	サ	■	リ	キ
ニ	バ	シ	ヤ	■	ン
ト	ン	■	ケ	イ	シ

応募９６通
正解９２通

【五月号の当選者10名】（敬称略）

髙木美恵子（富山市東田地方町）
和田眞由美（富山市下富居）
竹島智佐子（富山市水橋畑等）
村上　大翔（富山市大江千新町）
山下　栄子（富山市豊丘町）
田原佐智子（富山市豊田本町）
中川なみ子（富山市藤木）
馬場由美子（富山市大泉本町）
中沢　美久（富山市下富居）
江幡美知子（氷見市南大町）

おめでとうございます